

七尾ロータリークラブ会報

創立：1955年8月17日
認証：1955年10月7日

NANAO Rotary Club Weekly Report

題字 清水 聖鵬 (日展作家)

ごあいさつ

七尾ロータリークラブ

2026～2027年度 初例会プログラム

◎会長バッジ伝達

◎例会 於「番伊」18:30

- ・開 会 点 鐘
- ・国 歌
- ・ロータリーソング「奉仕の理想」
- ・「四つのテスト」
- ・ゲ ス ト 紹 介
- ・会 員 婦 人 紹 介
- ・会 長 挨 拶
- ・新 会 員 入 会 式
- ・地 区 役 員 委 員 紹 介
- ・役 員 ・ 理 事 紹 介
- ・直前会長、副会長、幹事記念品贈呈
- ・前 年 度 出 席 表 彰

2025～2026年度 ホーム例会 100%出席者

2025～2026年度 例 会 100%出席者

通算例会 35、15、5年 100%出席者

- ・ニ コ ニ コ 箱 報 告
- ・幹 事 報 告
- ・閉 会 点 鐘

◎記 念 写 真 撮 影

◎懇 親 会 於「番伊 2階」

- ・開 宴 の 挨 拶
- ・乾 杯
- ・ア ト ラ ク シ ョ ン
- ・花 束 贈 呈
- ・ロータリーソング「手に手つないで」
- ・閉 宴 の 挨 拶



七尾ロータリークラブ
2026～2027年度

会 長 伊 藤 隆 行
(第72代会長)

この度、歴史と伝統ある七尾ロータリークラブ第72代会長を拝命するに当たり、その責任の重さを痛感いたしている次第です。歴代の会長同様、会員の皆様方のご支援とご協力を賜り、七尾ロータリークラブの発展のため、全力で務めさせていただきますと思っています。

2026-2027年度RI会長オンラインカ・ハキーム・ババラ氏が、「CREATE LASTING IMPACT 持続可能なインパクトを生み出そう」と呼びかけました。団結によって得られた成果を、持続可能なものにすることがIMPACTであるとされました。

翠田 章男がバナーは国際ロータリーの4つの優先事項「インパクト リーチ エンゲージメント アダプト」をもって「ロータリーを考えよう～自クラブの良さと、自職業の社会貢献の認識～」を地区テーマとされました。また、ロータリーでは研修文化から学習文化への移行が決まり、教えるから気づかせる、参加者が受動的に得られるのではなく、自ら考え、発信するために学習（ラーニング）を推進されています。

令和6年度の能登地震の発災以来、復旧と復興は徐々に進められてはいるものの、いまだ、明るい未来への展望が見えにくい昨今、自ロータリークラブを強化し、支援することを通じ、クラブの活性化や成長を持続させるクラブを目指し、七尾クラブだからこそその奉仕活動を行っていきます。

また、本年度、70周年事業を行うにあたり、ご支援を頂いている縁を大切に、友好クラブの締結を行いたいと考えています。ロータリーの中核を成すのは、奉仕と友情を大切にしている会員です、とあります。私自身、奉仕精神を大切に、友情の絆を築く機会の充実を目指してまいります。どうぞ、一年よろしく申し上げます。

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

会 長 伊 藤 隆 行
副会長 戸 田 充
幹 事 西 規 孝
例会日 金曜日 12:30～13:30
例会場 七尾産業福祉センター

